

要請番号 (JL30620A09)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ボリビア	G101 青少年活動	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・ 2020/2 ・ 2020/3 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

タリハ市役所観光文化局

3) 任地 (タリハ県タリハ市) JICA事務所の所在地 (ラパス県ラパス市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で 約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

タリハ市役所観光文化局文化推進課は、タリハ市民の文化活動や生涯教育の振興、企画、運営、交通安全、人権保護等のキャンペーンを通して、市民のより良い生活環境作りのための活動を行っている。隊員の活動先である「ゼブラグループ」は、2010年に青少年ボランティアで組織され、市民の交通マナーの改善等を目指し、啓発活動を行う団体である。シマウマの着ぐるみを着た15～22歳の青少年が、交差点や学校等を訪問し、市民へ5つの精神(交通マナー、環境保全、尊厳、おもいやり、文化継承)の啓発活動を行なっている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

活動先となる「ゼブラグループ」は、2001年にラパス市役所によって市民へ対する交通マナーの啓発団体として組織され、実績を有したため、ラパス市の協力を受けて、タリハ市でも導入された。現在、3名の市役所職員と青少年グループで運営している。研修内容の充実化、青少年ボランティアのデータベースの整理、啓発用の教材作成、新しいプログラムの企画実施などの改善点がある。さらに、青少年ボランティアのリーダーシップとグループ運営の強化、彼らの生活支援(社会的、精神的支援)も行っており、さらなる質の向上や活動の発展を求め、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

「ゼブラグループ」のコーディネーター及びボランティアと共に以下の活動を行いながら支援を行う。

1. 「ゼブラグループ」に参加するための研修の企画・実施を行う。
2. 小学生を対象とした交通マナーや道徳教育の内容検討、環境教育に関する指導方法の検討と改善を行う。
3. 新規イベントの立案、計画、実施を行う。
4. 「ゼブラグループ」ボランティアのデータベース運用の支援を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

パソコン、プロジェクター、机

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

市民文化課責任者・ソーシャルワーカー

(40代女性、経験年数18年・勤続年数1年6カ月)

配属先スタッフ3名(心理カウンセラー他研修担当者等)

活動対象者:青少年60人(40人女性、男性20人)

地域住民・観光客約10万人

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)又はスペイン語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[参考情報]：

- ・ダンスや演劇などの経験があると望ましい。
- ・青少年を対象とした活動経験 2年以上

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（高地地中海性気候） 気温：（10～25℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水源]：（安定）

【特記事項】

身体を使って表現するゼブラボランティアの研修等もあるため、ダンスや演劇等の経験があると望ましい。

【類似職種】